



発行所 秋田魁新報社
〒010-8601
秋田市山王臨海町1番1号
©秋田魁新報社 2018年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

電子版

www.sakigake.jp

モバイル

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、「秋田魁新報」電子版「さきがけMOBILE」をご覧ください。

談会初脳首朝米

非核化、拉致問題焦点



会談の冒頭で握手する北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長(左)とトランプ米大統領=12日、シンガポール (AP=共同)

【シンガポール共同】
トランプ米大統領と北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長は12日、シンガポールの南部セントーサ島のカペラホテルで会談した。

員長は12日、シンガポールの南部セントーサ島のカペラホテルで会談した。

両首脳は冒頭で握手した。米朝首脳会談は史上初めて。核・ミサイル開発を推進し、国際社会の非難を浴びた北朝鮮の「完全な非核化」に関する合意が得られるかが最大の焦点だ。

トランプ米大統領と北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長の発言のポイント

▽トランプ氏
一、金氏と会えて光栄だ。素晴らしい関係を築く。

一、金氏と素晴らしい議論をする。

▽金正恩氏
一、全てを克服してここまで来た。

一、足を引っ張る過去が時に目と耳をふさいで

大の焦点だ。休戦状態にある朝鮮戦争の終結や、日本人拉致問題も議題となる。アジアの安全保障環境は新たな局面を迎えた。

両首脳は通訳を交え一対一での会談に入り、トランプ氏は金正恩氏と会えて「光栄だ。素晴らしい関係を築く」と述べた。金正恩氏は、過去を克服してここまで来た」と述べた。

一対一の会談の後、高官らを加えた拡大協議を続け、昼食を共にしながら話し合う。トランプ氏は午後4時(日本時間同5時)に記者会見し、会談結果を説明するとみられる。